

# 予算編成の基本的な考え方

- 直面する新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え、「活力みなぎる山口県」を実現していくために、感染拡大の防止と経済活性化の両立を図り、危機から生まれた社会変革の動きをしっかりと捉えこれからの成長につなげていくことで、コロナ禍というピンチをチャンスに変え、県づくりの取組を力強くスピード感を持って前に進める。また、国の経済対策に呼应し、「15か月予算」の考え方により、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、切れ目なく対策を講じる。

## I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

県民の命と健康を守ることを最優先に、新型コロナウイルスの更なる感染拡大に備え、柔軟かつ万全の対策を講じるとともに、低迷している社会経済活動の段階的な引上げに重点的に取り組む。

## II 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

感染状況の推移等を見極めながら、国の政策に呼应し、県政の様々な分野でデジタル化を強力に進めるなど、感染拡大の局面で生まれた社会変革の動きを施策推進に確実に取り込み、より大きな成果につなげていく。

## III 国の経済対策に呼应した緊急課題への対応

「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に呼应し、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、防災・減災、国土強靱化などの安心・安全の確保等に切れ目なく迅速に対応する。